

## 2017年上半期 ハイレゾ音源ダウンロード市場概況 ダウンロード数は前年の1.6倍

GfKジャパン(東京:中野区)は、主要ハイレゾ音源配信サイトにおけるダウンロード実績集計に基づく「ハイレゾ音源ダウンロード市場レポート」※より、2017年上半期のハイレゾ音源ダウンロードの市場概況を発表した。

### 【概要】

- ・2017年上半期のハイレゾ音源のダウンロード数は前年比62%増、金額ベースでは同31%増
- ・トラックのダウンロード数は前年の約2倍に拡大

### 【ハイレゾ音源ダウンロードの広がり】

ハイレゾ音源のダウンロード配信は市場が引き続き拡大し、2017年上半期(1-6月)のダウンロード数は前年比62%増、ダウンロード金額は同31%増となった(図1)。フォーマット別にみると、アルバム(まとめ買い)が数量前年比18%増、トラック(単曲買い)が同95%増といずれもプラス成長となった。トラックの伸び率の方が大きかった結果、構成比では、トラックが数量ベースで68%、金額ベースでは29%を占めるまでに拡大した(図2)。

トラックが急成長した背景には、配信サービスの新規参入や、J-POP・アニメソングをはじめとする楽曲ラインナップの拡充により、女性や若い世代などヘユーザー層が広がっていることがある。今後は、市場のけん引役としてトラックの成長を維持しつつ、単曲買いユーザーをアルバムへ誘導することで、金額市場の更なる拡大が期待される。

ハード面でもユーザー層の拡大を後押しする動きがみられる。販売伸長が続くハイレゾ対応ヘッドホンでは、税抜き平均価格が1年で16%低下した。1万円未満の製品が相次いで発売されており、より取り入れやすい状況となっている。

ハイレゾ音源ダウンロード市場は、2017年下半期も新規ユーザーの獲得により拡大すると見込む。ハイレゾは海外でも注目を集めており、日本市場の動向はベンチマークの一つになると考えられる。

図1. ハイレゾ音源ダウンロード数推移

(指数値: 2014年上半期=100とする)

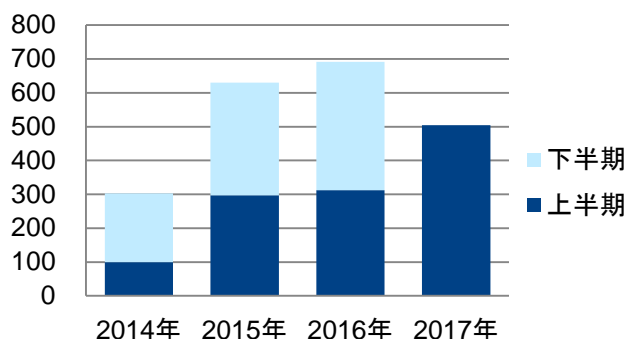
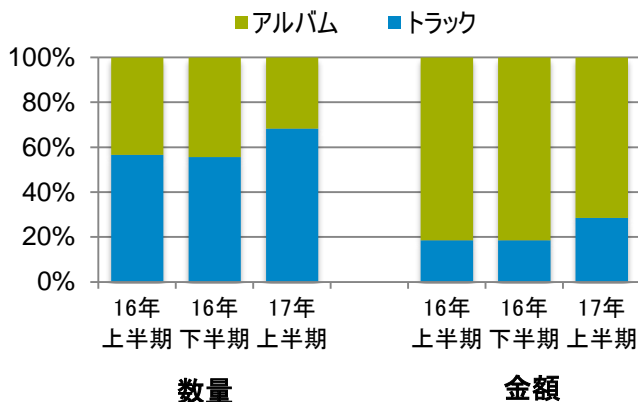


図2. ハイレゾ音源ダウンロードフォーマット別構成比



### ※「ハイレゾ音源ダウンロード市場レポート」概要

- 提供頻度: 月次
  - 集計対象音楽配信サイト(2017年6月末時点): e-onkyo music、mora、mysound、レコチョク
  - 調査内容: ハイレゾ音源ダウンロード数・金額((全体・トラック/アルバム(まとめ買い)別))
- 一般社団法人日本レコード協会協力のもと、GfKが集計、提供

本リリースに関するお問い合わせ先

GfK ジャパン  
広報グループ 茶野 絢子  
tel : 03-5350-4623 Email : [info.jp@gfk.com](mailto:info.jp@gfk.com)  
<http://www.gfk.com/jp>